

# 東京下町フォトログ3 チェックポイント一覧 (2019/10/22開催・ティアラこうとうスタート&フィニッシュ)

	<p><b>7 チェックポイント名</b> この一覧の見本写真とほぼ同じ構図の写真を撮影してください。 チームの場合、撮影者以外の全チーム・メンバーの顔をフレームインさせて撮影してください。</p>		<p><b>20 砂町銀座商店街西口</b> 東西約670mに約180軒の店が並び、激安商店街として知名度が高く毎日がお祭り状態です。その日、その時に食いたいものがきっと見つかります。昭和の懐かしさ、活気に出会える場所です。</p>		<p><b>31 芭蕉庵史跡展望庭園</b> 芭蕉庵旧跡にほど近い、清州橋近くの隅田川沿いに川を望む芭蕉庵史跡と往時の芭蕉庵を紹介するレリーフがあります。四季折々の水辺の景色が楽しめます。</p>		<p><b>42 勸進帳の弁慶像</b> 江戸歌舞伎三座のうちの二座、中村座と市村座が人形町にありました。歌舞伎発祥の地に代表的な演目の「勸進帳」の登場人物である弁慶の像が建てられました。人形町駅から現在同大学の校庭に向かう方にはお馴染みですね。</p>	<p><b>53 明治丸</b> 現存するわが国最古の鉄船で船舶としては唯一の国の重要文化財に指定されています。明治29年から昭和20年まで商船学校（現・東京海洋大学）の練習船として活躍し、現在同大学の校庭に保存されています。</p>
	<p><b>8 小名木川クローバー橋</b> 十字形のユニークな橋は、小名木川と横十間川の合流点を渡っていて、十字の真ん中からは、東京スカイツリーを眺められます。完成は平成6年12月で歩行者と自転車専用橋です。ロケ地としてもしばしば利用されています。</p>		<p><b>21 長州藩大砲鋳造場跡碑</b> 長州藩は幕末に、現在の江東区にあった藩邸で佐久間象山の指導を受け大砲を鋳造していました。跡地の南砂緑道公園にあるモニュメントは、実物の大砲をモデルとして制作されたブロンズ製のものです。</p>		<p><b>32 清澄公園 江戸風時計塔</b> 元々は紀伊国屋文左衛門の屋敷、後に三菱財閥創業者である岩崎弥太郎が所有していましたが、後に東西に分裂し、東は有料の「清澄庭園」、そして西側は「清澄公園」として無料開放されました。</p>		<p><b>43 両国国技館</b> 昭和60年に建てられた両国のシンボルです。一月・五月・九月の年三回の大相撲東京場所の開催のほか、ボクシングなどの格闘技やコンサートのイベントも開催されます。</p>	<p><b>54 照代勝覧（きだいしょうらん）</b> 1805年頃の日本橋付近の88軒の店、行き交う1,671人など江戸の町人文化を克明に描いた貴重な絵巻物で、原画はドイツの美術館に所蔵されています。約17mにわたる複製が三越前駅の地下コンコースに設置されました。</p>
	<p><b>11 猿江神社・神猿像</b> 国内最古級の鉄筋コンクリート造りの社殿で知られる猿江神社の正面鳥居のすぐ左手に神猿（まさる）像があります。「魔が去る」につながるので、開運・厄除に御利益があると言われてます。</p>		<p><b>22 ホテル イースト21東京</b> 下町初の本格シティホテル。階上の正面玄関に太陽を手に持ちと足もとに月のある天使のオブジェがあります。よく見ると噴水の塔のてっぺんにあって、階下にはお付きの女性の像もあります。</p>		<p><b>33 吉良上野介邸跡</b> 赤穂浪士が討った吉良上野介の上屋敷跡は、海鼠壁と長屋門を模して吉良家の高い格式を表した公園になっています。お向かいの郵便局の辺りに吉良が隠れていた納屋がありました。</p>		<p><b>44 人形町からくり橋（江戸落語）</b> 日酒横丁交差点を挟んで2基のからくり橋があります。写真はより水天宮に近い江戸落語タイプ。毎日11時から19時まで正時（00分）になるとからくり人形が動き出します。</p>	<p><b>56 日本橋高島屋</b> 百貨店建築初の重要文化財の指定を平成21年に受けました。昭和初期から現存する百貨店建築の中で、最大級の規模を誇り、内外装とも当初の姿を良好に保っています。昨秋新館もオープンして話題になりました。</p>
	<p><b>12 堅川水上アスレチック</b> 堅川河川敷公園のカヌー・カヤック場に隣接して江東区が設置しています。水深35cmあって、小学生以上なら一人でちょっとしたスリルと冒険を味わえます。</p>		<p><b>23 深川 みの家</b> 明治30年創業。さくら鍋と馬刺などおいしい馬肉料理の老舗です。近くの運河で働く人たちのスタミナ食として振舞われたのが始まりだと。風流な木造建築はいまも往時の面影を伝えています。</p>		<p><b>34 探茶庵跡</b> 1689年に松尾芭蕉は、ここから『おくのほそ道』の旅へ出発しました。探茶庵は芭蕉の門人杉風の別荘で、仙台堀川にかかる海辺橋付近にあったといわれています。藩縁に腰掛けた旅姿の芭蕉像が設置されています。</p>		<p><b>45 鯨と海と人形町</b> 文楽人形の命とも言える精妙な音の動きは、弾力に富んだ鯨ヒゲでなければ出せないそうです。人形町は歌舞伎のほかにも、人形浄瑠璃の小屋が集まり、江戸町民の芝居見物が盛んでした。</p>	<p><b>57 海老屋美術店</b> 壁に大きく描かれた写実の浮世絵が目印です。5月、11月には「がらくた市」が開催され、手頃な価格の陶器などが並び毎回大賑わい。また、例えばお茶道具をテーマにした企画展なども時々開催されるそうです。</p>
	<p><b>13 東京大空襲・戦災資料センター</b> 東京大空襲をはじめとする戦争による一般民間人の被害の実相を伝えることを通じて、平和な世界を築くことへの貢献を願い建てられた、民間の博物館です。</p>		<p><b>24 幸福の魚GOMBESSA</b> 江東区の「うるおいの橋づくり」の景観整備の一環として小名木川の西深川橋の橋脚敷きに生きた化石といわれるシーラカンスをイメージした巨大な像が1990年に作られ、川面を映んでいます。</p>		<p><b>35 かんぱすていしょん</b> JR両国駅東口から錦糸町方面へ清澄通りまでの総武線沿いの壁つたいにトリックアートが描かれています。中にはこの街らしく力士の大きな背中も。</p>		<p><b>46 門前仲町の火の見櫓</b> 江戸時代の火の見櫓を模したもので、2階建て、高さ約9メートル。平成14年に建てられました。かつての火の見櫓があった場所は現在の門前仲町の交差点付近、富岡八幡宮の一の鳥居があったあたりだそうです。</p>	<p><b>58 佃堀</b> 朱塗りの佃小橋下の川底に、3年に1度行われる住吉神社例大祭に使う大櫓の柱が埋設されています。急に開扉の進んだ佃の象徴として、佃小橋と超高層マンション群をあわせた風景がよく撮影されます。</p>
	<p><b>14 海辺乗船所</b> 横十間川親水公園の2つあるボート乗り場の一つです。普通のボート以外にも、江東区が所有している6艘の利舟に、一般の人でもここから乗船して横十間川を無料で遊覧できる日があります。</p>		<p><b>25 東京都現代美術館</b> 約5千点の収蔵作品を活かして現代美術に関する展覧会を開催しています。改修工事のため2019年春まで約3年間休館していましたが、「MOT+」の別称をもってリニューアルオープンしました。</p>		<p><b>36 川並</b> 川並（かわなみ）と呼ばれる江戸の深川、木場の材木業者たちは、手に持つ鷹口という道具一つで、丸太を自由に操り、運搬したり筏を組んでいました。角材を回転させるまでに3年はかかると言われています。</p>		<p><b>47 豊海橋</b> 白と青のコントラストが印象的で、本当によくドラマの撮影に使われています。1995年の福山雅治さんの連ドラ初主演作「いつかまた逢える」を始め、「マルモのおきて」、「ドクターX」、「ロングバケーション」など。</p>	<p><b>60 天安本店</b> 180年余りの間、佃煮発祥の佃島の地で製造と販売を続ける老舗です。180年分のあらゆる素材の味が詰め込まれた「たれ」で昔ながらの貝類・海藻・小魚を味付けた品が店頭並びます。</p>
	<p><b>15 三代豊国五渡亭園</b> 江戸末期の人気浮世絵師・三代歌川豊国が五ノ橋際に住んでいたという史実にちなんで作られた、江戸情緒あふれる庭園です。約600匹の鯉が泳いでいる人工池には朱塗りの太鼓橋が架かっています。</p>		<p><b>26 高橋のらくろード</b> 昭和初期の人気漫画「のらくろ」の作者田河水泡ゆかりの地である森下の高橋商店街が改名しました。至る所に愛らしいのらくろのポスターや看板があり、日曜日は歩行者天国になります。</p>		<p><b>37 もんじや</b> 創業から数えて300年続くくしくら（猪肉）料理の専門店です。江戸の昔から獣肉料理店は「もんじや（百獣屋）」と呼ばれました。かつてはたくさんあったようですが、いまではここ1軒が残っていません。</p>		<p><b>48 古石場川親水公園</b> 「水辺の香り」をテーマに整備された東西に細長い公園で、子どもの水遊び用に水深10cmほどのジャブジャブ池もあります。牡丹やバラやアジサイなど季節の花が楽しめます。路面電車を描いた壁画を撮影してください。</p>	<p><b>62 万世橋</b> 現在の橋は1930年に架けられました。橋の南詰にあった旧万世橋駅跡には2006年まで交通博物館があり、現在はレンガ造りを活かした商業施設マーチエキュート神田万世橋になっています。</p>
	<p><b>16 横十間川ボート乗り場</b> 横十間川親水公園には水深が1.8mあることを知らせる河童が数匹います。軟橋近くの尾高のボート乗り場をいつも優しく見守っているカッパの背中を撮影してください。</p>		<p><b>27 福富川公園</b> 「木場の香り」をテーマに整備した、木に因む施設が特徴の公園です。様々な種類の木が茂る園には、鯉や亀が泳ぐ池や、木製水門の模型などがあり、都会の喧騒を忘れることが出来る静かな空間です。</p>		<p><b>38 Persona（ペルソナ）抄</b> 南橋橋の東南詰、深川第八中学校の西側に、体長約6メートルにもなる想像上の海中生物のオブジェがあります。シーラカンスのようだが、手が生えていてそれが仮面を持って顔を隠しています。</p>		<p><b>49 東京証券取引所</b> 株の街丸の内日本経済の1988年5月に竣工した日本を代表する証券取引所である東証の東証新本館。日々の経済ニュースとその外観を見ることもありますよ。</p>	<p><b>64 月島もんじやストリート</b> 月島西通り商店街の別名です。路地裏も含めると約80店近くのもんじやのお店が軒を連ねます。「えびすや」さんの提灯をフレームに入れてください。</p>
	<p><b>17 水車のある公園</b> 親水公園が充実している横十間川と仙台堀川が交わる場所近くに、コットンコットンと音を立てて回る水車小屋があります。どこか懐かしさを感じ、都会に在ることを忘れてしまうほどです。</p>		<p><b>28 木場公園</b> 江戸・東京へ材木を供給する町として栄えた木場。産業の中心が新木場へ移った後、森林公園が整備されました。葛西橋通り、仙台堀川で南北のゾーンに分けられ、公園のシンボル、木場公園大橋が結んでいます。</p>		<p><b>39 富岡八幡宮</b> 1624年創建の江戸最大の八幡宮で、徳川将軍家の手厚い保護を受けました。江戸勸進相撲発祥の地としても知られ、境内には横綱力士碑など相撲関係の石碑が多くあります。</p>		<p><b>50 下町グルメ購入ポイント</b> 人形焼・たい焼・どら焼・焼き鳥・もんじや焼・・・下町の個人商店で名前に「焼」のつく商品を購入（種類・数は自由、但し自費）して、買ったお店の看板と商品と一緒に写真を撮ると50点です。（1度限り）</p>	<p><b>66 東京駅丸の内駅舎</b> 1914年に開業した日本の玄関口東京駅。2012年、国指定重要文化財である丸の内駅舎は、創建当時の姿に復元されました。中央口前から北口のドーム駅舎方向を撮影してください。</p>
	<p><b>18 ECHO</b> 音楽都市すみだを象徴する作品をコンペ形式で募集し、米国人作家のものが選ばれました。曲玉の部分は楽譜のヘ音記号がモチーフ、左右5本ずつのワイヤーは五線譜を表現します。</p>		<p><b>29 深川江戸資料館通り</b> 資料館が面した約800mの通りに深川ゆめや佃煮など江戸情緒のあるお店が並び商店街です。昔ながらの店が多く今なお下町情緒を残します。毎年9月は、個性的な「かかし」が通りに並びかかしコンクールが催されます。</p>		<p><b>40 深川ギャザリア</b> 深川地域の方の暮らしを支えるショッピングやコミュニティ施設が充実しています。「ショッピング」「食べる」「遊ぶ」「楽しむ」など、さまざまな魅力スポットが集まっている複合商業施設です。</p>		<p><b>51 大川端リバーシティ21</b> 佃にある8棟の超高層マンションを中心とする大規模住宅街。旧石川島播磨重工業跡地の再開発で生まれました。隅田川岸からの風景はCM撮影やドラマのロケ地としてとても有名です。</p>	<p><b>68 築地場外市場</b> 築地市場の周辺にも買出人を相手とする店舗が多数あって、「場外」と呼ばれる商店街を形成しています。場外は境内に比べ一般客や観光客が比較的多く、豊洲への市場移転後も築地に残りました。</p>
	<p><b>19 玄武</b> 風水の世界でおなじみの“四神”（他は白虎・青龍・朱雀）のモニュメントが江東区にはあります。亀戸は亀にちなんで玄武が設置、「はね亀」という別名もあります。</p>		<p><b>30 すみだ北斎美術館</b> 2016年秋にオープンしました。鏡状になった外観が印象的な建物内に葛飾北斎の作品を展示しています。リアルな人形のある北斎のアトリエの再現コーナーなどで、その画業をより深く、楽しく学ぶことができます。</p>		<p><b>41 深川不動産</b> 成田山新勝寺の別院として元禄時代に開創しました。大迫力の蓮華形が有名です。最寄りの駅の名が「門前仲町」となったことが示すように深川のお不動さんの門前はいつも賑やかです。</p>		<p><b>52 越中島プール</b> 夏のみ開いている江東区が運営する屋外プールです。大人用と初心者があります。清澄通り沿いの橋のモニュメントが目印。大川端の描かれた高い壁の上にあるので外から中の様子は見られないように配慮されています。</p>	<p><b>71 歌舞伎座</b> 明治22年開場。火災・震災・戦災を経て、現在は5代目の建物で2013年に新装されました。伝統的な建築デザインを踏襲しましたが、背後に歌舞伎座タワーと呼ばれる高層オフィスビルがそびえ立ちます。</p>